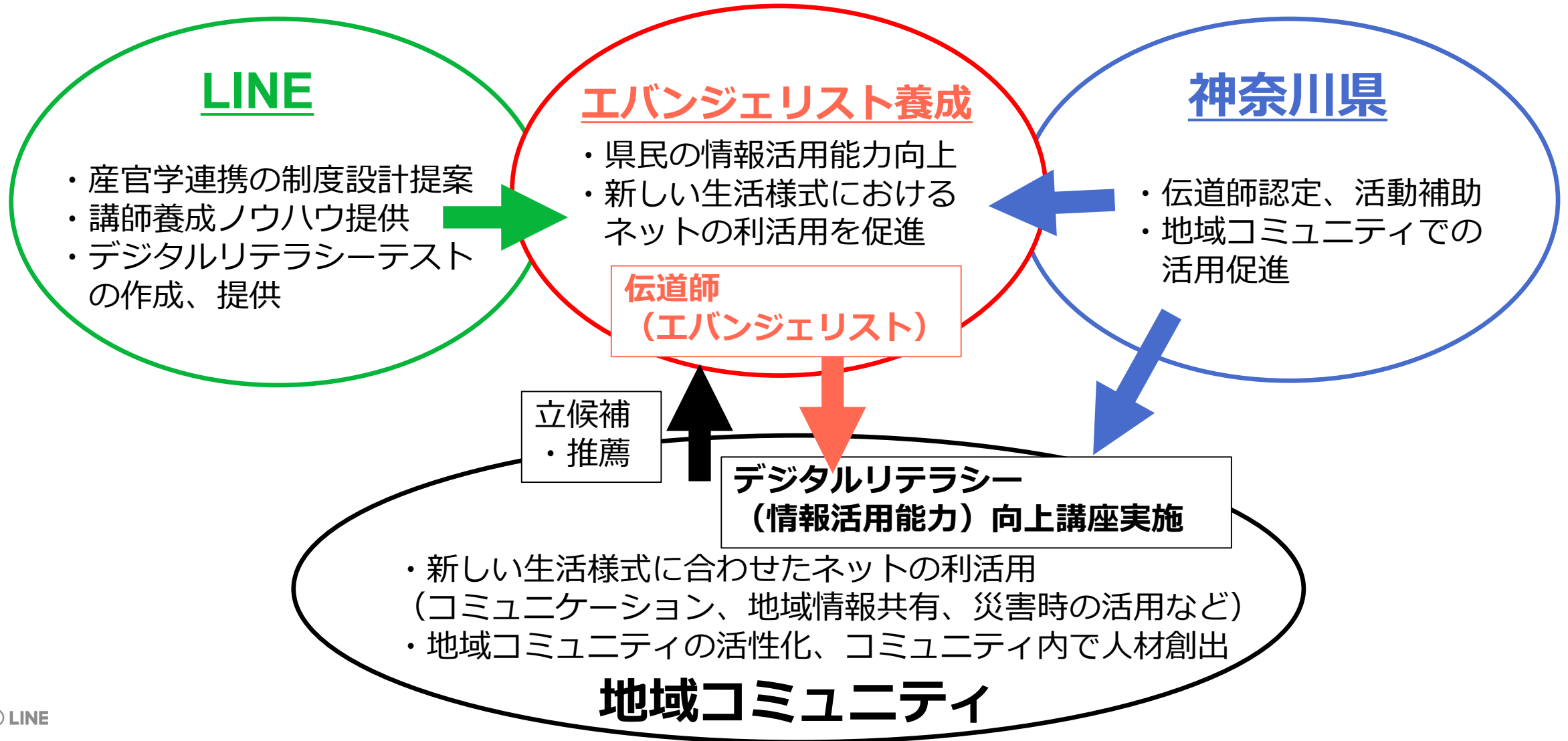


「かながわICTエバンジェリスト」養成プロジェクト案



エバンジェリストの養成・認定について

認定制度

- ・ 名称案「かながわICTエバンジェリスト」
- ・ 地域推薦者でネット利活用の知識を保有している者を認定

認定基準

- ・ 地域推薦＋必要な知識を有していることの確認ができた方を認定
- ・ 認定継続は、講習参加回数や受講者成績などを勘案して判断

認定者への教育・支援

- ・ エバンジェリスト向けの講習をオンラインで実施し、最新情報や知見を提供
- ・ エバンジェリストのモチベーション向上、活動が円滑に進むように支援（認定証授与、名刺付与、地域コミュニティでの活動を後押しなど）

認定したエバンジェリストが実施する地域での講座について

講座実施方法	<ul style="list-style-type: none">・地域内のコミュニティにて実施、もしくはオンラインでの実施・地域コミュニティで実施する場合、3密を避けた会場設営を依頼する
講座内容	<ul style="list-style-type: none">・機器の使い方、アプリの使い方、県発信の情報受信方法などを想定・カリキュラムは、知見ある大学教員などに監修を依頼して取りまとめる
デジタルリテラシーテスト	<ul style="list-style-type: none">・講座修了後に受講者にデジタルリテラシーテストを実施する・LINE公式アカウントを開設し、知識が身についたかを4択問題にて確認
エバンジェリストへの昇格	<ul style="list-style-type: none">・希望者は、地域推薦＋十分な能力を有していることを確認できれば昇格できる・地域内のエバンジェリストが増えることで、理解している県民が増える

プロジェクト案まとめ

項目	
背景、課題、目的、解決したい課題	<ul style="list-style-type: none">・コロナ禍で対面コミュニケーションが減り、地域コミュニティが希薄化している・ネットの利活用ができる人とできない人で情報格差が拡大している・デジタルリテラシー（情報活用能力）向上で地域コミュニティ活性化と情報格差解消を目的
事業内容、実現に向けての課題	<ul style="list-style-type: none">・伝道師（エバンジェリスト）認定制度を創設し、エバンジェリストによる地域コミュニティでのデジタルリテラシー（情報活用能力）向上講座を実施する・エバンジェリストの担い手の創出、モチベーションを高める施策が課題
事業のポイント	<ul style="list-style-type: none">・理想は地域内での自走・地域コミュニティにエバンジェリストを増やし、デジタルリテラシー（情報活用能力）向上の機会を増やす
効果測定	<ul style="list-style-type: none">・講座実施後に受講者対象のデジタルリテラシーテストを実施・実施結果で受講者の把握、ならびにエバンジェリストごとの評価（講座実施状況の把握、実施が少ない場合には認定を更新しないなど）
理想とする成果、効果、拡張可能性	<ul style="list-style-type: none">・新しい生活様式における新たなコミュニケーション手段として、ネットの利活用が日常化する・平常時は県発信の情報をネットを活用して受信でき、紙媒体などコストの削減に繋がる・災害時にはハザードマップを活用するなど命を守る行動に繋げ、復旧時には罹災証明書をネットで発行するなど、自治体の負担を軽減させる